

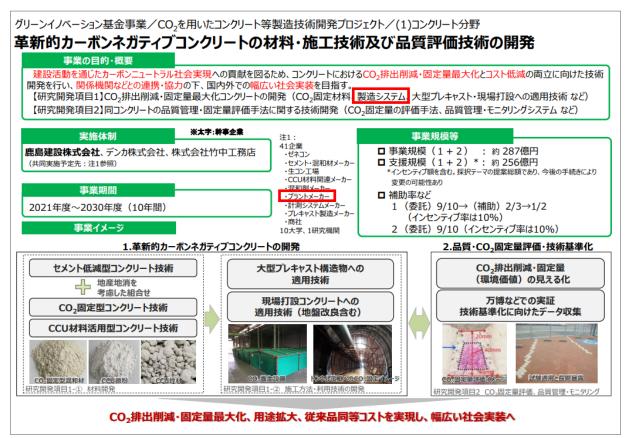
## NEDO グリーンイノベーション基金事業

「CO<sub>2</sub>を用いたコンクリート等製造技術開発プロジェクト」を実施する コンソーシアム「CUCO(クーコ)」に参画し、コンクリート製造システムの開発に着手

株式会社セイア (社長:小崎貴紀) は、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 (以下、NEDO)「グリーンイノベーション基金事業/CO<sub>2</sub>を用いたコンクリート等製造技術開発 プロジェクト」を実施するコンソーシアム「CUCO (クーコ)」\*1 に参画し、2030 年までを目標に 革新的カーボンネガティブコンクリート\*2 に係る開発を進めていきます。

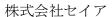
このほど、当社は、CUCOで開発される革新的カーボンネガティブコンクリートを対象として、CO2排出量を最小化できるコンクリート製造システムに関わる各種の技術開発に着手しました。

- ※1 鹿島建設株式会社、デンカ株式会社、株式会社竹中工務店を幹事会社とする 55 の企業・大学・研究機関によるコンソーシアム
- ※2 使用材料に起因する  $CO_2$  排出量を削減するとともに、コンクリート中に  $CO_2$  を吸収・固定化させることで、コンクリートの製造に伴う  $CO_2$  排出量をマイナス (社会から  $CO_2$  を削減できる) にしたコンクリート



出典: NEDO ホームページ https://www.nedo.go.jp/content/100941899.pdf コンソーシアム CUCO における当社の研究担当項目 (赤枠部分)

これまでに開発・運用されてきたコンクリート製造設備の多くは、コンクリートの製造効率向上



電話: 03-6821-4451



や大量製造性の確保、コンクリートの品質安定に重きを置いた設備となっており、必ずしも環境に配慮した計画や運用がなされていませんでした。当社は、これまで長きにわたって蓄積してきたコンクリートプラントの運転管理と品質管理技術を活かして、CO2排出量を最小化できるコンクリート製造設備の運転管理システムの確立を目指します。CUCOに参画する各団体と連携・協力し、技術的確立を目指して開発を進めています。

当社は、CUCOの一員として、CO2活用にむけた技術開発を進め、社会実装していくことで、地球温暖化対策に積極的に貢献していきます。

◆株式会社セイアホームページ <a href="https://www.seia.co.jp/">https://www.seia.co.jp/</a>

◆CUCO ホームページ <a href="https://www.cuco-2030.jp/">https://www.cuco-2030.jp/</a>

<報道機関からのお問い合わせ> 株式会社セイア 社長室